

しんゆりがブラジルに!

# ボサノバのレジェンド アントニオカルロスジョビン、 ジルベルトに魅せられて!



演奏予定曲

Água de Beber, Só Danço Samba  
Samba de uma nota só, Berimbau  
Travessia など

2025

3.7

開場 / 18:30  
開演 / 19:00

FRI

しんゆりジャズスクエア vol.68

川崎市アートセンター小劇場

[新百合ヶ丘駅北口徒歩3分] 川崎市麻生区万福寺6-7-1 ☎044-955-0107

[全席指定・税込] 発売日:2025年1月27日(月)

[一般チケット] 3,700円

◎2枚セット券 6,400円

障がい者割引チケット | 電話・各窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳/付き添い1名迄同額)  
2,200円 | ※付き添いの方が予約される場合は、お電話のみにて承ります。詳細は川崎市アートセンターまで。

◎年間パスポートをご利用のお客様は、追加券を2,700円で販売いたします。  
◎20名様以上のご鑑賞は団体割引があります。川崎市アートセンターまでご相談ください。

主催  
川崎市アートセンター  
044-955-0107

川崎市市制100周年記念事業  
共催: 株式会社エリアブレイン(マイタウン発行元)、株式会社ブルーメディア  
後援: NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり、「音楽のまち・かわさき」推進協議会



## 【ボーカル】大澤 理央 (おおさわ りお)

尚美学園電子オルガン科首席卒業。ヤマハのピアノ、オルガン講師となりCM、PVなどに出演後、ボサノヴァシンガーとしても活動を開始。都内を中心にライブハウス、野外イベントに出演中。日本ブラジル音楽普及協会PRイベントや、ブラジル音楽フェスティバル小野リサさんファミリーのお店サッシベレレなど出演。音感を生かしたリズムと唯一無二の癒しの声で注目を浴びている。ヤマハふりんと楽譜、サンエーインターナショナルmoLoのCDなどに参加。オーストリアの靴ブランドPaulgreen、新宿伊勢丹、大丸東京などモデルとしても活動。渡辺かつきTRIO10周年CD“A Brand New Day”全曲Voiceで参加。2021年6月9日に待望の自身の1stアルバム“Rio”が全国リリース。Amazonでは発売前に在庫切れとなり好評発売中。



## 【ギター】田辺 充邦 (たなべ みつくに)

10歳からギターを始め、高校時代からジャズに傾倒しジャズギターを宮之上貴昭氏に師事。1985年からプロとしての活動を開始し、1988年に渡米。ニューヨークを中心に多数のミュージシャンとセッションを重ねる。1999年、岸ミツアキトリオで、カリフォルニア州・コンコードジャズフェスティバルに出演。カウントベイシーオーケストラ、ローズマリークルーニー、マンハッタントランスファーなどと同じステージに立つ。阿川泰子／八代亜紀、森口博子、岸ミツアキ／LOVE NOTES等、ライブやCD・DVDなどのレコーディングセッションにも数多く参加。LOVE NOTESではTV番組のアレンジやCMソングの提供、CMにも出演。PPMのPaul StookeyとLAでレコーディング。テナーサクスのスコットハミルトン、ハリーアレンやピアニストのノーマンシモンズのツアーに参加。スコットハミルトン、ピアニストのジョンパンチとのレコーディングにも参加。八代亜紀のジャズアルバム『夜のアルバム』、『夜のつづき』の二枚でギターを担当。香港のアーティストVincy ChanやKwangorのレコーディングに参加。アレンジとギターで参加した楽曲『東京は夜の7時』が東京オリンピック2020閉会式のフラッグオーバーセレモニーで使用され好評を得る。最近では映画BLUE GIANTの劇中音楽とサントラに参加。また教則本の出版や音楽雑誌の試奏レポート、ラジオ番組のパーソナリティーと他分野で活躍。ビンテージギターのコレクターとしても有名。最近ではSignature Model Yamaoka guitar MT17を使用。2004年リーダーアルバム『Bernie's Tune』をスキップレコードより発売。チェロとギターのユニット田辺商店で『Bossa Cradle』、『Get on a swing』を発売。ウェスト・モンゴメリー、バーニー・ケッセル、フレディ・グリーン、などを敬愛し、ソロギターからビッグバンドのアンサンブルに至るまで、幅広いスタイルをこなすプレイヤーとして定評がある。



## 【ピアノ】廣瀬 みちる (ひろせ みちる)

幼い頃からクラシックピアノを学び、18歳でジャズに転向。ジャズピアノを越智健二氏、板橋文夫氏に師事。2005年には出身地である神奈川県厚木市の「厚木市制50周年記念あつぎ音楽祭」に出演。現在は自己のピアノトリオを中心に、幅広いジャンルで演奏活動を行う。TVドラマ「最高の離婚」、NHK「BIZ+Sunday」「首都圏ネットワーク」などTVやCMの音楽に多数参加。美しい音色、情景の見える楽曲が持ち味。



## 【ベース】佐瀬 正 (さぜ ただし)

12歳の頃よりエレクトリックベースを弾き始める。1991～1997年の間にNYへ留学、1998年にはベテランのピアニスト、デューク・ジョーダンと、1999年にはアンドレ・プレヴィン指揮とピアノでのNHK交響楽団の定期公演にて大坂昌彦(Ds)と共に共演。レコーディングではピアニスト進藤陽悟プロデュースの二胡奏者のヤンヤンの2003年に順次リリースされた1st、2ndアルバムともに参加。また歌手の中島啓江のバックバンドを務め、二胡奏者のウェイウェイ・ウーとの共演などジャズのみならずポップス、フォーク、ロック、クラシック音楽等、精力的に活動している。作曲家としても2000年7月に弦楽合奏曲『I Sings Your Song』を発表、初演。オルフ室内合奏団、麻生フィルハーモニー管弦楽団、多摩管弦楽団に所属。



## 【ドラム】Alexandre Ozaki

(アレキサンドレ尾崎)

ドラム、ボーカル、ギター、パーカッション、作曲を手がける多彩なプレイヤー。1970年、ブラジル サンパウロ生まれ。日本人の父とブラジル人の母との間に生まれ、ギターが趣味で音楽好きだった父に影響を受けて音楽に関心をもつ。幼少期からピアノを習い16歳からドラムを始める。ドラマー&バンドリーダーをつとめたロックバンド“アレタジェラル (ALERTA GERAL)”が1988年にパナラ州ロックバンドコンテストで入賞したのを機に本格的な音楽活動を始める。1990年、日本製のドラムを入手するため来日したことをきっかけに、日本での音楽活動も開始。来日以来、数々のイベントやテレビ番組、CMに出演。2006年からはドラムだけでなくギター&ボーカルのソロ活動にも力を入れている。柔らかいタッチから生み出される心地よいグルーブと、ライブで見せるとびきりの笑顔が人気。小野リサ、Luisao Maia、XACARAや、Patricia Marx (ブラジルの人気ポップ歌手)などのコンサート、ライブにサポートアーティストとして参加。Bossa Nova 教則本シリーズ (中央アート出版、編：大久はるか、ギター：加々美淳) でドラムを担当。2013年オーマガトキレーベルからメジャーデビューしたピアニスト今井亮太郎のアルバム「ピアノ サウダージ」ではドラム&リズムアドバイザーをつとめるとともに、「イパネマの娘」でやさしい歌声を披露。2013年12月にリリースした自身の初ソロアルバム“ブラヴォーセ”には、ブラジルトップミュージシャンたちとのリオデジャネイロでのレコーディングを中心に収録。



**チケット料金** ◎一 般 / **3,700円**  
**[全席指定・税込]** ◎2枚セット券 / **6,400円**  
 発売日: 2025年1月27日(月) ◎障がい者割引 / **2,200円**

障がい者割引は電話・各窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳 / 付き添い1名迄同額)  
 ※付き添いの方が予約される場合は、お電話のみにて承ります。  
 詳細は川崎市アートセンターまで。  
 ★年間パスポートご利用のお客様は追加券を2,700円で販売しています。

川崎市アートセンター  
**川崎市アートセンター小劇場**  
 新百合ヶ丘駅 北口徒歩3分

※駐車場はございません。

【電話予約】  
 ◎しんゆりチケットセンター ☎044-959-2255  
 9:00～19:30 (毎月の施設点検日除く)

【Webサイト】  
 ◎しんゆりチケットセンター <https://kawasaki-ac.jp>  
 電子チケット(web販売のみ)ご希望の方は引取り方法で「チケットれすQ」をお選びください。

【窓口販売】  
 ◎マイタウンチケットセンター / 新百合ヶ丘マプレ1F「しんゆり写真工房 彩」内  
 新百合ヶ丘駅南口徒歩3分  
 平日9:00～19:00 土日祝10:00～19:00 (毎月第3水曜除く)  
 ◎しんゆりチケットセンター (川崎市アートセンター内)  
 新百合ヶ丘駅北口徒歩3分  
 9:00～19:30 (毎月の施設点検日除く)